

01. 株式会社 鈴福商店

地域密着型のスーパーマーケット

魅力ある店づくりに取り組みSNSでの情報発信を強化

個性溢れる店作りで
地域の人々に
楽しい買い物体験を！



代表取締役社長 鈴木 康一

株式会社 鈴福商店
〒014-0318
仙北市角館町中町23-2
TEL: 0187-54-2191
FAX: 0187-55-4633
Instagram: @suzufuku.youmart



Instagram



110年以上の歴史を持つ地域の小売店

仙北市角館のスーパーマーケット「スズフクyouマート」の運営を行う株式会社鈴福商店。代表の鈴木康一さんによると、正式な創業は不明だが、明治43年には鈴木さんの曾祖父が青果店としてお店を開き、運営していたことがわかっている。今から114年前のことだ。当時は現仙北市内のあちらこちらに小さな青果店があり、鈴福商店は小売店を営みながら、他の青果店に卸売も行っていった。その後、昭和33年には株式会社化し、今のようなスーパーマーケットのスタイルに変更。市内にはいくつか大手が運営するスーパーがあり、鈴福商店も同じように品ぞろえを充実させた時期があった。

しかし、価格の面で大手には太刀打ちできないと悟り、特徴を打ち出す戦略に切り替えた。現在は鮮魚コーナーを充実させ、特に人気なのがお寿司のバイキング。1つの魚種のお寿司が2、3貫ずつパッキングされており、好きなネタだけを選んで購入できるスタイルだ。

毎日のおすすめをSNSで発信

特徴ある店づくりに尽力する一方、時代の流れもあり集客は少しずつ低迷していた。経費を抑えながらPRをする方法はないか。そこで活性化センターの専門家派遣を活用し、提案を受けたのが、インスタグラムのストーリーを活用した情報発信だった。1年ほど前からアカウントを作成し、以降ほぼ毎日ストーリーを発信し続けている。今では毎日300人ほどがストーリーを閲覧しており、フォロワーも少しずつ増えてきている。地道な投稿を続けたことで「楽しい」とお客様から声をかけてもらったこともある。SNSはすぐに効果が現れるものではないが、継続してファンを獲得していけたらと話す。

昨年夏、老朽化によって冷蔵ショーケースが故障した際は活性化センターの設備貸与を活用し、15台のショーケースを入れ替えた。それに伴い、今年の2月に大幅リニューアルオープンしたばかり。角館の人々に向けて、これからも楽しい買い物体験を提供しつづける。



明るくて大きなスペースを割いたお刺身やお寿司のコーナー。大手スーパーでは並ばないようなネタも扱っている。



スズフクyouマートの人気商品のひとつである、298円のポリュミーなお弁当。胃袋もお財布も大満足だ。



その日の目玉商品を撮影し、ストーリーに投稿する鈴木一則総務部長。投稿のしやすさが継続のポイント。